

循環器内科外来に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究のために過去の記録が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、[問い合わせ先]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

また、この研究については、KKR高松病院治験審査委員会の審議にもとづき病院長の許可を得ています。

[研究課題名] 冠動脈疾患の二次予防における累加平均トリグリセライド値管理の有用性

[研究機関] KKR高松病院 循環器内科

[研究責任者] 循環器内科 松元一郎

[研究の目的] 経皮的冠動脈形成術後に測定された累加平均トリグリセライド値*が、その後の心血管イベントの発生と関連しているかどうかを調査します。

※累加平均トリグリセライド値:累加平均値は、ある時点までの一連の値の平均を示めます。つまり、累加平均値は、連続した測定値を1つずつ追加し、平均化した値です。本研究では、経皮的冠動脈形成術後最大10年間の累加平均トリグリセライド値を算出します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2009年1月から2019年12月までに急性冠症候群または安定狭心症に対し経皮的冠動脈形成術後を実施し、少なくとも12か月間定期的な当院外来診察を受けた方

●利用するカルテ情報

下記の内容を既存のカルテより収集します。本研究のための検査項目追加はありません。

・年齢・性別・BMI（肥満指数）・高血圧症の有無・経皮的冠動脈形成術後最大10年間の主要な有害心疾患イベントの診療記録・喫煙歴・血液検査結果（T-cho、LDL-C、HDL-C、TG、HbA1c、SUA、eGFR）・処方歴

●研究期間

・承認日～2025年7月31日

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。研究にて得られた情報は研究責任者により厳重に管理されます。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

高松市天神前4番18号

KKR高松病院 循環器内科 松元 一郎

電話 087-861-3261(代) FAX 087-834-0199